

ますだ整形外科クリニック 訪問リハビリニュース



第1巻/第2号
平成29年7月

スタッフ紹介

座右の銘

【経歴】

大塚高等学校体育科

バレーボール部

関西医療技術専門学校

理学療法学科出身

(現関西福祉科学大学)

医療法人橘会 東住吉森本病院

(大阪市東住吉区)

医療法人橘会 横山病院

(和泉市)

現在に至る

【問い合わせ】

ますだ整形外科クリニック

訪問リハビリテーション

〒583-0856 大阪府羽曳野市 白鳥2丁目 16-32 花利ビル 503

TEL : 072-911-2903

FAX : 072-911-2903

携帯 : 090-9210-0664

責任者 宮西雅幸

急性期・維持期/生活期の経験ある理学療法士!

ますだ整形外科クリニックの訪問リハビリテーションでは、理学療法士による訪問リハビリを実施しています。スタッフは7年間の急性期病院の経験と3年間の維持期/生活期の臨床経験を持った11年目の理学療法士が所長を務めさせていただいています。

座右の銘は「**経験は宝**」。仕事においては急性期・維持期

/生活期の臨床経験および管理業務、ますだ整形外科クリニックでの訪問事業の立ち上げ業務を経験しました。家庭においてはますだ整形外科クリニックで勤務する理学療法士の妻と3歳の息子と1歳の娘の4人家族で生活をしています。他に経験豊富なセラピストの

方はたくさんおられるかとは思いますが、これまでに、成功したなあ〜と思うこと、チャレンジしてみたものの失敗したなあ…と思うこと共に色々なことがありました。特に失敗した時は自分の何が悪かったのかなあ、、、という風にすればよかったのかなあ、、、と自身を振り返ることが大切と感じます。そのように自分自身を振り返りしてくれる成功・失敗体験は宝物と思っています。そのため僕自身は経験と思い、何事にもチャレンジし、また現状よりもより良さを求めて自分に出来ることはないかなと常日頃考えています。これまでの経験を基に目の前の利用者様に対してより良い生活が営めるよう理学療法士として利用者様の人生に寄り添っていきたいと思っています。



呼吸療法認定士認定講習会受講者による

呼吸リハビリテーションの実施!



これまで、急性期病院での重篤な疾患管理を必要とする集中治療室における急性期リハビリテーションを中心に行ってきました。そこでは、COPD、肺炎や心不全、多臓器不全といった患者様で医療従事者による管理が必須となります。その中でリハビリテーションとしての役割は肺炎や肺の換気を改善することや呼吸器合併症の予防、廃用症候群の予防を行う呼吸リハビリテーションが重

要となります。治療を目的とした**呼吸介助技術**においては、他のリハビリスタッフや看護師に講師として講習会も数多く開催してきました。急性期を脱した患者様に対しては、呼吸機能の向上を目的に呼吸指導や筋力・持久力トレーニング、ADL訓練を中心にリハビリテーションを実施し自宅で生活が困らないように、呼吸を中心とした動作指導とその訓練などを行います。在宅生活で呼吸機能障害を持たれた利用者様も多く実際の環境での自宅での呼吸リハビリテーションを実施させていただきます。